



まほろばの丘から



令和5年4月10日 文責 校長 江口 尋信

4月7日、令和5年度の新学期を迎えました。朝の登校の様子を見守りましたが、子どもたちは期待と希望に胸をふくらませ、元気に登校してきました。きっと、どの子も、新しい先生や友だちとの出会いに胸をドキドキさせながら登校してきたことなのでしょう。4月は、集団登校をおこなっており、上級生が下級生と並んで登校する様子は微笑ましいものです。

始業式で担任の先生が発表され、新しい教室に入ると、早速自己紹介が始まりました。先生の自己紹介を食い入るように聞いている様子や、少し緊張して頬を赤めながら自分のことを紹介する様子がとても印象的でした。この素敵なドキドキがしばまぬよう、全職員で力を合わせて指導にあたっていきたいと思います。



担任の自己紹介クイズを聞く子どもたち

本校の教育目標

太宰府西小学校の教育目標は、「よく考え心豊かにたくましく国際社会を生きる子どもの育成」です。この目標の前段（「よく考え心豊かにたくましく」）は、知・徳・体のバランスのとれた子どもの育成をめざすことを表しています。後段（「国際社会を生きる子ども」）には、多様な価値観をもち、学んだことを活かしながら、国や地域といった垣根を越えて活躍する子どもたちを育成したいという願いを込めています。太宰府西小学校は、「知」「徳」「体」の面から子どもたちの「よさ」を伸ばし、生きる基盤をつくる学校でありたいと思っています。

特に、本年度は、以下のような重点目標を立て、子どもたちの指導にあたっていきます。

令和5年度重点目標

進んで取り組み、じっくり考え、はきはき伝え合う太西っ子
～「すすんで」「じっくり」「はきはき」の具現化～

「すすんで」では子どもたちの自主性を、「じっくり」では思考力・判断力を、「はきはき」ではコミュニケーション力や表現力を育てていきたいと考えています。

太宰府西小学校は、学校・家庭・地域の三者で子どもたちを共に育てていくコミュニティ・スクールです。学校・家庭・地域の三者協働による「**共**育」活動を進めていきたいと思っていますので、保護者や地域の皆様方の変わらぬご支援、ご協力をお願い致します。

ご縁があり、太宰府西小学校の校長として3年目を迎えることができるようになりました。引き続き太西っ子といっしょに過ごせることを大変嬉しく思っています。新鮮さを失うことがないよう、気持ちを引き締めて教（共）育活動の推進にあたって参ります。どうぞ、よろしくお願いいたします。

太宰府西小学校 校長 江口 尋信